

本庁共通  
(表紙)

平成23年度決算に係る

定期監査調査  
決算審査

調査書

平成24年8月

企画部男女共同参画推進課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	決算調書（総括表）	6
8	事業別実施状況調べ	7
9	予備費の充用調べ	9
10	繰越関係調べ	9
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	9
12	収入事務処理状況調べ	9
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	10
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	10
15	税外収入不納欠損額調べ	10
16	債務負担行為の状況調べ	10
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	10
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	12
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	12
19	財産に関する調べ	12
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	13
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	14
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	14
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	14
24	寄附物件の受納状況調べ	14
25	備品の処分状況調べ	14
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	14
27	貸付金等状況調べ	14
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	14

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
男女共同参画 推進課	企画担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画社会の実現のための施策の企画、連絡調整及び推進に関すること</li> <li>・ 男女の労働環境の整備及びワーク・ライフ・バランスの推進に関すること（他課の所掌に関するものを除く）。</li> <li>・ 男女共同参画センターに関すること（人権局人権・同和対策課と共管）</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	24.8.1 現 在	23.7.1 現 在	24.8.1 現 在	23.7.1 現 在	24.8.1 現 在	23.7.1 現 在	24.8.1 現 在	23.7.1 現 在	
定 員	4	4	—	—	—	—	4	4	
現 員	4	4	—	—	—	—	4	4	
過不足(△)	0	0	—	—	—	—	0	0	
臨 時 職 員	—	—	—	—	—	—	—	—	
非 常 勤 職 員	2	5	—	—	—	—	2	5	一般事務1名 コーディネーター1名

5 役付職員の調べ

(平成24年8月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
課 長	小林 加代子	0	4	
企 画 員	漆原 広実	0	4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>男女共同参画推進企業認定事業</p> <p>決算額 3,006千円 (財源内訳) 一般財源 3,006千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (1) 一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV 人財ととり 8 男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 男女ともに働きやすく、能力が発揮できる職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「鳥取県男女共同参画推進企業」として認定し、当該取組を広く紹介することにより、県内企業における男女共同参画の普及推進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 認定状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定委員会の開催 4回(委員5名)</li> <li>・ 認定企業数 (新規) 57社(累計455社(うち廃業等25社)) (更新) 32社</li> </ul> <p>② 情報誌の作成 平成22年度に認定した企業の取組内容・効果を掲載した情報誌「鳥取県男女共同参画推進企業の取組紹介」を作成し、広く県民へ紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成時期 平成23年8月(作成部数8,500部)</li> <li>・ 配布先 高等学校、専修学校、専門学校、大学、ハローワーク、商工団体、労働者団体、認定企業、商工団体会員企業、市町村、各種研修会等の参加者 など</li> </ul> <p>③ パネル展示 認定企業の取組紹介、制度周知を図るため、認定企業及び「鳥取県うれしい職場ささえる大賞」受賞企業の取組を紹介するパネルの展示を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ よりん彩記念日フォーラム(4月29日 倉吉市)</li> <li>・ 労福協まつり(10月16日 米子市、1月15日 鳥取市)</li> <li>・ 男女共同参画トップセミナー(10月20日 鳥取市)</li> </ul> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 企業の事務負担を軽減し、より利用しやすい制度とするよう認定制度の見直しを行った。 (平成24年4月1日より施行)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有効期間 3年間→期間なし(ただし、現に認定している企業については経過措置あり)</li> <li>・ 推進状況報告 年1回→3年に1回</li> <li>・ その他 審査票及び推進状況報告書の様式を簡素化</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定企業全体の約65%を建設業と土木建築サービス業が占めているが、製造業、卸売業・小売業、医療・福祉、サービス業など他業種の認定も増加しており、業種が広がっている。 (建設業・土木建築サービス業以外の業種の割合: H22年度末33.5%→23年度末35.9%)</li> <li>・ 認定の有効期間(3年)満了により更新申請した9割以上の事業所(30/32社)で、更新時の得点が前回認定時以上となっているなど、企業内での男女共同参画の取組推進につながっている。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定企業が社会的に評価される環境づくりやインセンティブの充実等により、企業の自主的な認定取得を促進する必要がある。</li> <li>・ 平成24年度以降、「男女共同参画推進サポーター」が不在となるため、限られた体制の中で効果的に企業への働きかけを行う必要がある。</li> </ul>

事業名	概	要
<p>(新)よりん彩 10周年を契機 とした普及啓 発事業</p> <p>決算額 1,387千円 (財源内訳) 国庫支出金 403千円 一般財源 984千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (1)一人ひ とりの人権が 尊重され、「 それぞれの個 性と能力が発 揮できる社会 」、「誰もが 、家庭・地域 ・職場のあら ゆるところで 、心豊かに暮 らせる男女共 同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV 人財とと り 8 男女共同参 画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 男女共同参画について理解者のすそ野の拡大と組織のトップなどリーダーとなる人達への理解 促進を図るための普及啓発を実施する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① よりん彩記念日フォーラム2011 「よりん彩」が開設されて10周年になることを記念して、男女共同参画を県民に広めていくことを目的 に、県民で構成する実行委員会とよりん彩の共催で開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成23年4月29日(金・祝)</li> <li>・会場 倉吉未来中心大ホールほか</li> <li>・参加者 延べ600人</li> <li>・内容 ①オープニングイベント(書道ガールズによるパフォーマンス)</li> <li>②トークショー及び講演会 「トークショー」：よりん彩10年のキセキ 「講演会」：「この世に生まれ、生きて、生かされて」 講師 家田荘子さん</li> <li>② 男女共同参画トップセミナー 自治体や企業など組織のトップを対象に、男女共同参画の進め方、マネジメントのあり方などについて のセミナーを開催した。</li> <li>・開催日 平成23年10月20日</li> <li>・会場 さざんか会館</li> <li>・参加者 約150人</li> <li>・内容 講演「経済学的に見た男女共同参画の必要性」 講師：吉田浩氏(東北大学大学院経済学研究科教授)</li> <li>講演「多様な人材を活かす組織づくり」 講師：長嶋由紀子氏(㈱リクルート執行役員)</li> <li>トーク&amp;トーク パネラー：吉田浩氏、長嶋由紀子氏 ほか</li> <li>パネル展示</li> </ul> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果</p> <p>① よりん彩記念日フォーラム2011 開設からの10年間を振り返り、さらに将来を展望することにより、よりん彩の課題や役割について参加 者と共有することができた。これまでのフォーラムより多数の参加があり、よりん彩の認知度を高めること ができた。</p> <p>② 男女共同参画トップセミナー セミナーの開催により、自治体や企業のトップが、誰もが個性と能力を発揮でき、活力ある地域、職場を つくるための男女共同参画についての理解を深め、実践について考える契機となった。</p> <p>&lt;セミナーアンケート結果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーの評価： 大変参考になった(30.3%)、やや参考になった(60.5%)、 あまり参考にならなかった(9.2%)、参考にならなかった(0%)</li> <li>・何か「新しい気づき」はあったか： あった(92.1%)、なかった(7.9%)</li> <li>・実践しようと思うことがあったか： あった(83.8%)、なかった(16.2%)</li> </ul>	

事業名	概要	要																				
	<p><b>工 課題</b></p> <p>①よりん彩記念日フォーラム2011  ・倉吉未来中心を会場として毎年開催しているため、東部や西部地区からの参加者が少なく、市町村と連携するなど全県的な事業になるように企画面での工夫が必要である。</p> <p>②男女共同参画トップセミナー  ・県及び市町村の審議会委員や管理職における女性割合は全国平均を超えて推移し、企業や団体の女性管理職は増加傾向にあるが低い水準にとどまっており、政策・方針決定への女性の参画はまだ低い。</p>																					
<p>男女共同参画普及啓発事業</p> <p>決算額 6,528千円</p> <p>(財源内訳)  一般財源 6,179千円  国庫支出金 349千円</p> <p>○将来ビジョン  V 支え合う  (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目  IV 人財とっとり  8 男女共同参画推進</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的  男女共同参画を進めるための理解やリーダーとなる者を増やすための普及啓発・人材育成を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="371 719 1481 2018"> <thead> <tr> <th data-bbox="371 719 743 763">講座名</th> <th data-bbox="743 719 1481 763">内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="371 763 1481 797"><b>〈普及啓発〉</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 797 743 972">共同参画時代の自分磨きセミナー</td> <td data-bbox="743 797 1481 972"> ・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。  ・回数：6回(直営3, 委託3)  ・参加者数：延べ329名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 972 743 1182">・男の人生マネジメント事業</td> <td data-bbox="743 972 1481 1182"> ・男性が定年を迎えるときに、ゆとりややりがいを持って、家事・育児・介護などの生活面や地域社会で活動していくことが出来るよう、男性の生き方講座を開催する。  ・回数：2回(委託)  ・参加者数：延べ280名 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="371 1182 1481 1216"><b>〈人材育成〉</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 1216 743 1426">・女性の相談にかかわる相談員等のための基礎講座</td> <td data-bbox="743 1216 1481 1426"> ・女性の相談にかかわることの多い相談員等のうち、経験年数が浅い者を対象に、男女共同参画の視点に立って、よりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。  ・回数：3回(東部・中部・西部)  ・参加者数：延べ59名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 1426 743 1630">まちを元気にする女性塾</td> <td data-bbox="743 1426 1481 1630"> ・女性の視点や能力を生かした地域づくりを推進するため、あまり男女共同参画の取組が進みにくかった地域を対象に、その地域における女性の実践力をつけ、リーダーを育成する。(4団体に委託)  ・対象地域：境港市、三朝町、倉吉市、日野郡  ・参加者数：延べ578名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 1630 743 1809">県民企画による人材育成協働事業</td> <td data-bbox="743 1630 1481 1809"> ・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。(3団体に委託)  ・回数：18回  ・参加者数：延べ160名 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="371 1809 1481 1843"><b>(活動支援)</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 1843 743 2018">活動支援事業</td> <td data-bbox="743 1843 1481 2018"> ・県民が企画運営する活動に対して、支援する。  ①団体活動支援補助金…20万円×3事業  ②よりん彩活動支援事業補助金…2.5万～15万円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、企業セミナー 45件) </td> </tr> </tbody> </table>	講座名	内容等	<b>〈普及啓発〉</b>		共同参画時代の自分磨きセミナー	・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・回数：6回(直営3, 委託3) ・参加者数：延べ329名	・男の人生マネジメント事業	・男性が定年を迎えるときに、ゆとりややりがいを持って、家事・育児・介護などの生活面や地域社会で活動していくことが出来るよう、男性の生き方講座を開催する。 ・回数：2回(委託) ・参加者数：延べ280名	<b>〈人材育成〉</b>		・女性の相談にかかわる相談員等のための基礎講座	・女性の相談にかかわることの多い相談員等のうち、経験年数が浅い者を対象に、男女共同参画の視点に立って、よりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。 ・回数：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：延べ59名	まちを元気にする女性塾	・女性の視点や能力を生かした地域づくりを推進するため、あまり男女共同参画の取組が進みにくかった地域を対象に、その地域における女性の実践力をつけ、リーダーを育成する。(4団体に委託) ・対象地域：境港市、三朝町、倉吉市、日野郡 ・参加者数：延べ578名	県民企画による人材育成協働事業	・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。(3団体に委託) ・回数：18回 ・参加者数：延べ160名	<b>(活動支援)</b>		活動支援事業	・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ①団体活動支援補助金…20万円×3事業 ②よりん彩活動支援事業補助金…2.5万～15万円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、企業セミナー 45件)	
講座名	内容等																					
<b>〈普及啓発〉</b>																						
共同参画時代の自分磨きセミナー	・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・回数：6回(直営3, 委託3) ・参加者数：延べ329名																					
・男の人生マネジメント事業	・男性が定年を迎えるときに、ゆとりややりがいを持って、家事・育児・介護などの生活面や地域社会で活動していくことが出来るよう、男性の生き方講座を開催する。 ・回数：2回(委託) ・参加者数：延べ280名																					
<b>〈人材育成〉</b>																						
・女性の相談にかかわる相談員等のための基礎講座	・女性の相談にかかわることの多い相談員等のうち、経験年数が浅い者を対象に、男女共同参画の視点に立って、よりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。 ・回数：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：延べ59名																					
まちを元気にする女性塾	・女性の視点や能力を生かした地域づくりを推進するため、あまり男女共同参画の取組が進みにくかった地域を対象に、その地域における女性の実践力をつけ、リーダーを育成する。(4団体に委託) ・対象地域：境港市、三朝町、倉吉市、日野郡 ・参加者数：延べ578名																					
県民企画による人材育成協働事業	・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。(3団体に委託) ・回数：18回 ・参加者数：延べ160名																					
<b>(活動支援)</b>																						
活動支援事業	・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ①団体活動支援補助金…20万円×3事業 ②よりん彩活動支援事業補助金…2.5万～15万円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、企業セミナー 45件)																					

事業名	概要
	<p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民との協働連携を進めるために事業の委託化を一層進めた。</li> <li>・男性向け講座のテーマを、「子育て」から「定年後の生き方」に変えて実施した。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の委託化を進めたことにより、民間との協働、企画への多様な人材の参画等が進展した。</li> <li>・活動支援事業を利用される団体等は新たな団体が主であり、よりん彩の利用が拡大している。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期に男女共同参画社会を実現していくためには、市町村や企業、団体など多様な主体と協働連携して取組を進めていく必要がある。男女共同参画センターは、これらのコーディネーターとしての役割が求められている。</li> </ul>



7 決算調書  
(総括表)

(単位：円)

区分	科目	予算				現額			支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	支出済額 B	本庁	出納機関				
	企画総務費	59,471,000	0	0	0	59,471,000	54,097,797	7,911,167	46,186,630	0	5,373,203		
	歳出												
	合計	59,471,000	0	0	0	59,471,000	54,097,797	7,911,167	46,186,630	0	5,373,203		
	雑入	145,000	0	0	0	145,000	146,673	22,269	124,404	0	-1,673		
	総務費 国庫委託金	0	772,000	0	0	772,000	752,094	403,334	348,760	0	19,906		
	繰入金	478,000	0	0	0	478,000	57,640	57,640	0	0	420,360		
	小計	623,000	772,000	0	0	1,395,000	956,407	483,243	473,164	0	438,593		
	一般県費 充当	58,848,000	△772,000	0	0	58,076,000	53,141,390	7,427,924	45,713,466	0	4,934,610		
	合計	59,471,000	0	0	0	59,471,000	54,097,797	7,911,167	46,186,630	0	5,373,203		
	同上財源内訳												

注1 この調書は、一般会計、特別会計ごとに別業として作成すること。

2 この調書は、予算科目の目名で記載すること。

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) 男女共同参画推進費	6,509,000	4,404,607	0	2,104,393	<p>男女共同参画社会の実現のため、平成12年12月に制定された鳥取県男女共同参画推進条例に基づいて、関係機関と連携して総合的に男女共同参画行政を推進するため、次の施策を実施した。</p> <p>○関係機関との連携</p> <p>施策を総合的に実施するため、関係行政機関との連携を図った。</p> <p>(1) 鳥取県男女共同参画行政推進会議                      座長；副知事、部局長、教育長、病院事業管理者、警察本部長</p> <p>①第1回(5/25)                      (内容)                      ・第3次鳥取県男女共同参画計画(素案)について                      ・平成22年度鳥取県男女共同参画推進員への申出に対する審査結果について</p> <p>②第2回(8/11)                      (内容)                      ・第3次鳥取県男女共同参画計画中間とりまとめ(案)について                      ・県が設置する協議会、委員会及び財政的援助団体等における男女の参画状況について</p> <p>③第3回(1/23)                      (内容)                      ・第3次鳥取県男女共同参画計画(案)について                      ・第3次鳥取県男女共同参画計画(案)に係る数値目標及び具体的施策について                      ・県が設置する協議会、委員会及び財政的援助団体等における男女の参画状況について                      ・鳥取県男女共同参画推進員への申出に対する審査結果について</p> <p>(2) ワーク・ライフ・バランス庁内研究会                      ワーク・ライフ・バランス推進施策について、庁内関係部局と連携して取組を進めた。</p> <p>①第1回(11/18)                      (内容)                      ・平成24年度当初予算要求におけるワーク・ライフ・バランス関連事業について</p> <p>②臨時会(3/29)                      (内容)                      ・ファザーリング全国フォーラムに関すること</p> <p>(3) 市町村との連携(4/27)                      担当課長会議を開催し、県と市町村それぞれの施策の説明及び意見交換を実施した。</p> <p>(4) 国、都道府県との連携                      ・都道府県・政令指定都市男女共同参画主管課長会議(1/19、内閣府)                      ・鳥根県との情報交換会(8/19、倉吉未来中心)</p> <p>○鳥取県男女共同参画審議会の設置・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠；鳥取県男女共同参画推進条例</li> <li>・委員；20名(うち5名公募) (男性9名、女性11名)</li> <li>・任期；2年(H21.12.10～H23.12.9)(H24.1.30～H26.1.29)</li> <li>・審議；第3次鳥取県男女共同参画計画の内容、答申等</li> <li>・回数；3回(5/10, 8/8, 11/22)</li> </ul>

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) (主) 男女共同参画推進企業認定事業	3,519,000	3,006,319		512,681	
(企画総務費) 男女共同参画センター事業	47,446,000	45,299,887	0	2,146,113	○センターの利用状況 ・施設利用者数 25,888人 (前年度実績 25,578人) ・図書等(雑誌、映像資料含む) 蔵書数 13,383冊 (前年度実績 12,684冊) 貸出数 7,002冊 (前年度実績 5,577冊) ・相談件数 2,296件 (前年度実績 2,273件)  ○男女共同参画推進員への申出 ・審査状況 新規; 1件
(企画総務費) (主) よりん彩10周年を契機とした普及啓発事業	1,997,000	1,386,984		610,016	
目 計	59,471,000	54,097,797	0	5,373,203	
合 計	59,471,000	54,097,797	0	5,373,203	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入 該当なし

(7) 現金の取扱状況 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑収入	雑収入	非常勤職員雇用保険料		22,269	22,269	0	0		
	雑収入	非常勤職員H22過払報酬返納	1	674	674	0	0		
	計(節)			22,943	22,943	0	0		
	本庁執行分計(目)			22,943	22,943	0	0		
	出納機関執行分計(目)			124,404	124,404	0	0		男女共同参画センター
	目計			147,347	147,347	0	0		
	合計			147,347	147,347	0	0		

- 13 税外収入未済額調べ 該当なし
- 14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし
- 15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし
- 16 債務負担行為の状況調べ 該当なし
- 17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	(支出年月日)支出金額	支出の根拠法令名等(伊勢、要領等を含む)	備考
(企画総務費) 支出額が10万円未満のもの						50,000		
本庁執行分計						50,000		
出納機関執行分計						1,984,011		男女共同参画センター
目計						1,984,011		
合計						2,034,011		

(2) 補助金

予算科目 (企画総務費)

① 国 補 分 該 当 な し

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
本庁執行分計										0
出納機関執行分計										3,762,434
単 県 分 計										3,762,434
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該 当 な し

(3) 交付金 該 当 な し

(4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付年月日) 契約形態	完 了 日		支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	契 約 年 月 日 (契 約 年 月 日)	契 約 期 間 (最 終 )		年 月 日	年 月 日	支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額	
								変 更 契 約	契 約 年 月 日 (契 約 年 月 日)				
本庁執行分計													
出納機関執行分												3,094,255	
目 計												3,094,255	
合 計												3,094,255	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし  
 18 工事請負費調べ 該当なし  
 18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	76,100円	0円	44,860円	31,240円	
収入印紙	0円	0円	0円	0円	
収入証紙	0円	0円	0円	0円	
タクシークーポン券	0円	0円	0円	0円	
鉄道バスプリペイドカード	0円	0円	0円	0円	
合 計	76,100円	0円	44,860円	31,240円	

注1 本庁分について記載すること。

2 鳥取県物品事務取扱規則第3条第2項第3号に規定する金券類について記載すること。

3 鳥取県物品事務取扱規則の運用方針及び留意事項第17条関係の3の区分により記載すること。

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
61枚	0枚	8枚	53枚
		23,490円	

注 上記アに同じ。



(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物 該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの） 該当なし

・ 21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ 該当なし

○意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 なし

